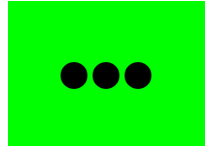


基本計画(国分寺づくり編)



III 庁舎の建て替え

「庁舎建設」 189



基本構想実現のために

2-2	国分寺づくりを総合的に推進するための拠点として、 庁舎の建て替えの検討を進めます。	
計画分野	1-1	庁舎建設
基本目標	市政運営と市民活動及び防災の拠点としての庁舎の建て替えの検討を進めます。	
重点目標 2-1	庁舎のコンセプトづくりに市民参加を積極的に進めます。	
個別目標	①建設にあたって環境等配慮すべき事項、求められる機能を調査検討します。 ②市民参加で計画策定を進めます。	
重点目標 2-2	より少ない財源による建て替え計画をつくります。	
個別目標	①財政負担の少ない手法を検討し、財源確保を図ります。	

1-1 庁舎建設

市政運営と市民活動及び防災の拠点としての庁舎の建て替えの検討を進めます。



基本目標を達成するために、以下の重点目標と個別目標を定めます。

重点目標	個別目標
<p>2-1 庁舎のコンセプトづくりに市民参加を積極的に進めます。</p> <p>説明</p> <p>市民の使いやすいことや災害時の防災拠点としての庁舎とするための建設検討にあたっては、市民参加により計画検討を進めます。</p>	<p>①建設にあたって環境等配慮すべき事項、求められる機能を調査検討します。</p> <p>②市民参加で計画策定を進めます。</p>
<p>2-2 より少ない財源による建て替え計画をつくります。</p> <p>説明</p> <p>後年度の財政負担を軽減するための建設手法やファイナンス計画を策定します。</p>	<p>①財政負担の少ない手法を検討し、財源確保を図ります。</p>



1-1 庁舎建設

重点目標	2-1	庁舎のコンセプトづくりに市民参加を積極的に進めます。
政策部		

個別目標	①	建設に当たって環境等配慮すべき事項、求められる機能を調査検討します。
-------------	---	------------------------------------

目標設定の背景・理由

昭和38年建設の現在の庁舎は、老朽化が進み耐震強度に不安があり、災害時に対策本部としての機能が果たせない恐れがあります。また、狭隘化に対処するため次々に庁舎を分散させてきたことやバリアフリーでないために、市民にとって利用しづらいものになっています。さらにIT化や環境への配慮、市民協働の推進という今日的な課題への対応にも困難な状況です。建設計画の早い時期に、長期的な視野に立って配慮すべき事項や求められる機能を整理する必要があります。

★個別目標が達成された状態

市民の利便性が向上し、環境に配慮されている。

防災の拠点として機能している。

バリアフリーに対応した誰でも使いやすい庁舎となっている。

★施策の方向

防災拠点としての充実を図る。

市民サービスの向上を図る。

省資源・省エネルギーを促進する。

★★★ 施策の展開 ★★★		
施策の対象者	関連する施策の分野	
市民等	参加と協働	環境型社会
職員	防災・危機管理	効率的市政運営・人材育成

★成果指標				
指標	単位	現状値 (2006年)	目標値 (2016年)	指標の説明
来庁者への対応時間	分		⇒	短縮
光熱水費	使用料		⇒	縮減

★用語解説★

バリアフリー …… 身体障害者や高齢者が生活を営むうえで支障がないように、商品を作ったり建物を設計したりすること。また、そのように作られたもの。

● ● 1-1 庁舎建設 ● ● ● ● ●

重点目標	2-1	庁舎のコンセプトづくりに市民参加を積極的に進めます。
政策部		

個別目標	②	市民参加で計画策定を進めます。
-------------	---	-----------------

目標設定の背景・理由

庁舎に求められる役割は時代とともに変化します。市民が主体的に行政にかかわることは権利であり、市では市民との協働を市政運営の柱の一つとしています。そうした時代の要請に応える庁舎の基本理念や機能の検討は行政だけで行うのではなく、主権者であり協働のパートナーである市民参加によって進められなければなりません。

- ★個別目標が達成された状態**
- 利用者の立場に立った検討が可能となる。
 - 自らが建設に携わったことにより市民が利用しやすい庁舎となる。
 - 庁舎建設における市民参加が市政全般にわたる協働の契機となる。

★施策の方向

参加と協働を推進する。

★★★ 施策の展開 ★★★

施策の対象者	関連する施策の分野	
市民	参加と協働	

★成果指標

指標	単位	現状値 (2006年)	目標値 (2016年)	指標の説明
市民参加の数			➡	増加

★用語解説★

.....

●●● 1-1 庁舎建設 ●●●●●

重点目標	2-2	より少ない財源による建て替え計画をつくります。
政策部		

個別目標	①	財政負担の少ない手法を検討し、財源確保を図ります。
-------------	---	---------------------------

目標設定の背景・理由
<p>新庁舎の建設には多くの経費と広大な用地が必要です。現在地への建て替えの可能性も含め、最少の経費で大きな効果が期待できる建設手法の検討が必要です。</p>

★個別目標が達成された状態
後年度の財政負担の軽減を図ることができる。
後年度の負担を軽減することで、他施策へ財源が充当できる。

★施策の方向
財政の健全化を図る。

★★★ 施策の展開 ★★★		
施策の対象者	関連する施策の分野	
	基本計画（行政経営編）	

★成果指標				
指標	単位	現状値 (2006年)	目標値 (2016年)	指標の説明
将来の財政負担	円			軽減

★用語解説★
.....